

授業科目

言語発達障害Ⅱ

【担当教員名】 相場恵美子	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15
【概要】 言語発達障害Ⅰに引き続き、言語発達障害の各論について解説します。 特に、器質的/機能的な脳機能障害に関連する言語障害について学んでいきます。				
【学習目標】 ・各障害の臨床像について、臨床像の特徴と発達課題を理解する。 ・言語聴覚士として発達障害児に関わる際の枠組みを構築できるよう努める。				
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号 学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1-2	特異的言語発達障害	特異的言語発達障害の臨床像・評価・訓練		講義
3-4	学習障害	学習障害の臨床像・評価・訓練		同上
5	注意欠陥他動障害	注意欠陥他動障害の臨床像・評価・訓練		同上
6	小児における脳損傷	脳損傷児の高次機能障害		同上
7	発達障害児の生活	発達障害児の生活と言語聴覚士の関わり		講義/討議
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	特に指定せず、プリントを配布します。			
参考書	ことばの障害入門	西村辨作編	大修館書店	2001年・2200円
その他の資料				
【評価方法】 小テスト 定期試験	【履修上の留意点】			

言語聴覚学科 専門